



女性の活躍推進のための日本の開発支援

- 人間の安全保障を重視し、開発協力のあらゆる段階において女性の活躍の主流化に取り組んでいる。
- 2013年から2015年までの3年間で、当分野において30億ドル超の支援（二国間ODA及び国際機関を通じた支援）を行うことを表明し、着実に実施した。

⑪パレスチナ難民生計向上のための能力開発プロジェクト(ヨルダン)



⑩小学校女子トイレ整備計画(エチオピア)



⑨一村一品アプローチによる小規模ビジネス振興を通じたコミュニティ活性化プロジェクト(キルギス)



⑧アセアン地域の工学系高等教育ネットワーク構築支援(女性工学系教員の育成)



⑦女性のための衣類製作職業訓練センター設立(エチオピア)



⑥母と子の基本的保健医療支援プロジェクト(ドミニカ共和国)



⑤男女共同参画・多様性からの災害リスク削減招へい事業(防災におけるリーダーシップ, アジア)



①デリー高速輸送システム建設事業(女性にやさしいインフラ/インド)



②市民と平和のための警察研修実施能力強化事業(女性警察官育成を含む/コンゴ)



③男女共同参画視点に立った農業普及推進プロジェクト(ケニア)



④避難キャンプにおける紛争の影響下にある避難女性及び受入側コミュニティへの緊急対応(南スーダン) ※UNWOMENを通じた支援

